

## Ⅱ 調査結果の概要

### 業況急下降、来期はリーマンショック時並みの悪化予測

#### 1. 全体の概況

売上高と収益性を合せたD I 平均値（前年同期比）〔※「前年同期比」は、平成 31 年 1-3 月期と比較した値。以下、「同期比」と表記〕については、▲38.5 となり、前回調査（令和元年 10-12 月期）の▲27.1 から 11.4 ポイント下降している。来期見通しにおいては、15.9 ポイント下降し▲54.4 となる見通しになっている。

※リーマンショック発生直後（平成 20 年 10-12 月期）は▲54.2 であった。

全体の天気図は、28 期ぶりに「雨」となり、来期見通しにおいても「雨」が続く見通しとなっている。

業種別にみると、回復 0 業種、悪化 1 業種、横ばい 7 業種となっている。

悪化…「食料品」	「小雨」→「雨」
横ばい…「繊維・同製品」	「雨」が継続。
「木材・木製品」	「小雨」が継続。
「紙・加工品」	「雨」が継続。
「窯業・土石製品」	「曇」が継続。
「金属・同製品」	「雨」が継続。
「機械・機器」	「雨」が継続。
「プラスチック製品」	「小雨」が継続。

来期見通しにおいては、回復 0 業種、悪化 3 業種、横ばい 5 業種となっている。











悪化…「木材・木製品」	「小雨」→「雨」
「窯業・土石製品」	「曇」→「雨」
「プラスチック製品」	「小雨」→「雨」
横ばい…「食料品」	「雨」が継続。
「繊維・同製品」	「雨」が継続。
「紙・加工品」	「雨」が継続。
「金属・同製品」	「雨」が継続。
「機械・機器」	「雨」が継続。

#### 2. 回答状況

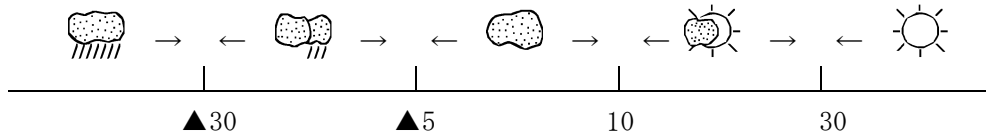
調査対象 500 社のうち回答を得られたのは 246 社で、全体の回収率は 49.2%となった。

回答企業の平均従業員数は 54.3 人であった。

【図表 1】

	30年				元年 (31年)				2年	来期 見通
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	
全体	 ▲11.5	 ▲13.0	 ▲11.0	 ▲5.9	 ▲19.5	 ▲16.7	 ▲18.5	 ▲27.1	 ▲38.5	 ▲54.4

※景況天気図は「売上高」「収益性」(同期比)のD I 平均値を下記の基準に当てはめたもの。



【図表 2】

